平成20年10月10日

各　　位

本店所在地　京都市下京区烏丸通五条下る大阪町382-1
会社名　株式会社 京進
代表者の役職氏名　代表取締役社長　立木貞昭
（コード番号　４７３５　大証第２部）
連絡者役職氏名　取締役社長室長　樽井みどり
電話　（０７５）３６５－１５００

特別損益の発生及び平成21年２月期中間期業績予想の修正について

当社は、平成20年７月９日付「特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、平成20年５月第１四半期決算において特別利益を計上しておりましたが、平成20年８月中間期決算において追加で特別損失を計上する見通しになりましたので、その概要とともに、平成20年４月14日付発表いたしました平成21年２月期中間期（平成20年３月１日～平成20年８月31日）の連結及び個別の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

Ⅰ　平成21年２月期中間期業績予想の修正

１．連結業績予想数値の修正（平成20年３月１日～平成20年８月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回予想（Ａ）	6,017	△310	△343	△348	△41円48銭
今回修正（Ｂ）	5,656	△225	△252	△179	△21円36銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△361	85	91	169	20円12銭
増減率	△6.0	－	－	－	－
(ご参考)前期実績(平成20年２月期)	12,297	265	198	△96	△11円51銭

２．個別業績予想数値の修正(平成20年３月１日～平成20年８月31日)

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回予想（Ａ）	5,948	△321	△355	△354	△42円20銭
今回修正（Ｂ）	5,598	△230	△260	△181	△21円63銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△350	91	95	173	20円57銭
増減率	△5.9	－	－	－	－
(ご参考)前期実績(平成19年２月期)	12,162	240	151	△134	△16円09銭

３．修正の理由

＜連結業績予想数値の修正＞

売上高は5,656百万円（前回発表予想に比べ361百万円の減少）となりましたが、人件費（賞与等）、広告宣伝費等の経費圧縮の結果、営業損失225百万円（同85百万円の増加）、経常損失252百万円（同91百万円の増加）と当初予想を上回る見込みとなりました。また、当期純損益につきましては、賞与引当金戻入益104百万円を特別利益に計上、減損損失116百万円を特別損失に計上した結果、179百万円の損失（同169百万円の増加）となる見通しです。なお、減損損失に関しては、15校及び２事業部の建物等について計上処理を行ったものです。

＜個別業績予想数値の修正＞

平成21年２月期中間期個別業績予想数値の修正につきましては、上記、連結業績予想数値の修正と同様の要因により、業績予想を修正いたします。

なお、現在も引き続き、経費圧縮と増収策を進めておりますが、売上高が計画微減で推移していること等により、通期予想については当初発表のままで計画をしております。

※上記に記載した予想数値は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以上